



ほけんだより

とくべつごう
特別号

12月18日(月)
保健室 高木優子

やくぶつらんようぼうしきょうしつ 薬物乱用防止教室を行いました

11月30日に、学校薬剤師の琢磨律儀先生をお招きして、薬物乱用防止教室(5・6年生対象)を開催しました。違法薬物の種類やその症状をはじめ、1度でも使うと自分や大切な人を傷つけてしまうこと、絶対に誘いに乗らないことなどたくさんのお話を聞きました。



じゅぎょうご
授業後に5・6年生からもらった質問について、
たくませんせい
琢磨先生からお返事が届きました!



Q1. 人間以外の動物も、麻薬で死んでしまうことはありますか。

A. あります。

使い方、使う量を間違えると死ぬことがあります。私たちが病気の時使う薬は、動物を使って薬の効果や安全かどうかを調べます。今、私たちが薬の恩恵を受けているのは、多くの尊い動物の犠牲があることを知っておいてください。

Q2. 違法薬物を使うと、何分くらいで症状が出ますか。

A. 使った後すぐ～30分くらいです。

使い方によって違います。飲んだ場合は15分～30分程度、鼻から吸った場合は5～10分、注射の場合は直後～5分程度で症状が出てきます。

Q2. 違法薬物を買った人はどうなりますか。



A. 法律で罰せられます。

1～10年の懲役刑または100万円～500万円の罰金、あるいはその両方です。たくさんのヒトを薬物中毒にしてしまうので、持っているだけ、使うだけの場合と比べて、罪が重くなることが多いです。

他人に迷惑をかけたり、悪いことをしても、薬にお金儲けができればいいと考える一部のヒトがいるから、違法薬物がなくなるのです。

みなさんは決して、このようなことをしないようにしてください。

Q3. 違法薬物を使っている人と使っていない人の違いはすぐに分かりますか。

A. からだのなかの検査で、すぐに分かります。

外見で見分けるのはむずかしいです。使ったかどうかは、尿の検査をすればすぐに分かります。また、持っているものが違法薬物かどうか、薬で検査すればすぐに分かります。

Q5. 大麻グミの「HHCH」とはどのようなものですか。

A. 大麻の成分を少し変えたものです。

その効果は大麻とほとんど同じと考えられています。これからも同じようなものがでてくるかもしれませんが、法律で規制されていないからといって、安心安全ではありません。誤解のないようにしてください。

1つしかない、かけがえのない自分の体です。
自分のことも、大切な人のことも傷つけないために、大事にしましょうね。

